



中橋 友子
議員
(日本共産党
幕別町議員団)

問

道路、橋梁、上下水道など、老朽化が進んでいる施設を計画的に長持ちさせ安心・安全の町づくりのため「長寿命化修繕計画」が進められている。損傷が顕在化する前に対策を講ずることは財政面でも負担が少なく急がれる課題である。以下伺う。

①「長寿命化修繕計画」の策定状況は。

②修繕の取り組みは。

③地元企業への発注状況は。

④今後の計画策定予定は。

⑤事業費の概算は。

⑥国の補助など財源対策について。

町長 ①策定済みは「道路整備計画」、「下水道関係の修繕計画」、「公園施設長寿命化計画」、「公営住宅ストック総合活用計画」、策定中の計画は、「橋梁の修繕計画」、「配水管路耐震化計画策定業務」等である。

②災害や突発的な事故などによる損傷など、危険箇所回避・解消を優先しつつ取り組んでいる。

問

公共施設「長寿命化計画」策定と対策は

安全・安心の確保とコスト縮減と管理の効率化を図る上で欠かせない

③23年度の実績(カッコ内が総額に占める割合)	
工事請負受注額	10億3800万円(90.8%)
委託業務受注額	1億2900万円(65.6%)
⑤事業費の概算	
道路	道路損耗状況が異なり事業費は確定していない
橋梁	平成25年度より10年間で2億円程度
下水道施設 浄化センター	平成24年度からの30年間で約15億1000万円
公園施設	平成22年度から33年度まで11億2000万円
公営住宅 桂町東、 忠類白銀町団地	総事業費 約4億1000万円

④常に安全性の検証が必要で、策定しなければならぬ事業、追加する事業、見直しを進める事業等、優先度を考慮しながら計画的に実施していきたい。

⑥それぞれ事業によって財源は異なるが、通常の起債で対応できる事業、補助制度の有効活用、地域活性化・公共投資臨時交付金や社会資本整備総合交付金を活用、今後も最大限有利な財源を利用し、住民生活の安全・安心の確保に努めていきたい。

問

指定管理者制度の見直しは本年6月基本方針の検証作業を行い見直しを行った



改修工事中の札内桂町東団地

問

これまで百年記念ホール、青葉保育所、アルコ236等に指定管理者制度が導入されてきた。今後予定している町の事業

の中には、図書館や児童保育、常設保育所などが含まれている。子どもの教育などに大きく影響を与えるこれらの施設については直接

管理が望ましく、再検討を行うべきである。以下伺う。

①これまで指定管理を行った施設の実績と評価は。

②今後の計画の見直しは。

③図書館や児童保育などは直接管理を。

④基本方針の再検討と見直しの考えについて。

町長

①いずれの施設においてもおおむね良好に管理運営がされているものと認識している。

各施設において、地域への貢献、ランニングコストの縮減や利用者のニーズを取り込み柔軟に対応し、意欲的な運営がされているものと評価している。

②利用者の満足度、運営の効率性のほか、受け皿となる団体の成熟度など、さまざまな観点から施設の管理運営のあり方を検討し、導入の適否を判断していきたい。

③図書館は、受け皿となる事業者の確保など課題もあり検証する必要がある。児童保育所は、今回の見直しの中で、町が直接管理する施設とした。

④導入以降、住民サービスの向上や管理運営コストの縮減などに一定の効果があつたと考えているが、継続的な検証を行い、必要に応じて見直しを行っていきたい。